

いよいよ、夏本番、いや、梅雨本番の関東地方です。昨日はひどく蒸し暑く、まったく先が思いやられます。熱中症も心配です。

毎回、ネタ探しに追われていますが、重複することもあるので、それはそれで困ります。今回は当院の立地について解説します。土地勘のある方もいらっしゃるかもしれませんが、お付き合いください。

当院は横浜市の一番西側、戸塚区に位置しています。駅は昔の戸塚宿付近なので、川沿いで低い場所にあります。病院に到着するためには大坂という坂道を上る必要があります。標高は約50m、というのは前にもお知らせしましたね。

研修医の先生の多くは借り上げ宿舎に住んでいますが、国道1号線を挟んだ南側にあるため、病院に来る際は少し遠回りになります。歩道橋がありますので、皆さんそれを利用しているのかしら。ちなみに、以前に直接横断しようとしたこどもが事故に遭ってしまったことがあります。真似してはいけません。

病院敷地内には大正消防出張所があり、近隣で共用できる空地とたくさんのお木々があります。以前は桜の木がたくさんありましたが、数はずいぶん減ってしまいました。個人的には入口付近のモミジバフウの大きな木がお気に入りです。球果をつけますが、とげとげがあって面白い形です。



病院は建て直して現在の建物に移ってから10年以上が経ち、少し古びたところも目立つようになりました。ただし、引越し当時は腎臓内科がありませんでしたが、今月から血液浄化センターがオープンし、病院も新しい機能を持つように今も変わり続けています。

私たちは立ち止まることなく、常に地域で良質な医療を提供できるよう努めています。この文章を読んでいる若い先生方が一緒に頑張ってくれることを期待しています。

見るからに暑そうですね。7階に上ってみました。